



札教生第 7768 号

令和 4 年(2022 年)12 月 23 日

札幌市 P T A 協議会

会長 中野 吉朗 様

札幌市教育委員会

教育長 檜田 英樹

(公印省略)

令和 5 年度「札幌市文教施策に関する要望書」への回答について

師走の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市の教育行政に格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび令和 4 年 10 月 25 日付で御提出いただきました標記の要望書につきまして、別紙のとおり御回答いたします。

札幌市PTA協議会
令和5年度「札幌市文教施策に関する要望書」に対する回答書

所管課

要望内容	回 答
【学級の定員に関して】	
<p>子ども一人ひとりに合ったきめ細やかな指導と、教職員の負担軽減のためにも1学級あたりの少人数化の更なる推進を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 保護者アンケートでも更なる少人数学級の希望と子どもたち一人ひとりに寄り添うきめ細やかな教育環境を求めるとの声が多く寄せられています。</p>	<p>少人数学級については、子ども一人一人に合ったきめ細かな指導を行う上で有効であると認識しており、令和7年度までに小学校全学年へ順次拡大してまいります。</p> <p>1学級あたりの更なる少人数化については、長期的かつ安定的な財政措置の確保が必要であることから、今後も様々な機会を通じて国に要望してまいります。</p>
教職員課	
【授業・学習に関して】	
<p>冬季体育学習の充実とともに、スキーレッスンを実施する場合は保護者の経済的負担の軽減のため、リサイクル事業や無償レンタルの拡充を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 年に数回のスキーレッスンにかかる経済的負担が大きいことから、スキーレッスンを推進するにあたり、各家庭の経済的負担を軽減するため、「さっぽろっこスキー・リサイクル事業」の拡充や告知等、利用しやすい環境整備をお願いします。</p>	<p>国が定めた学習指導要領においては、スキー等の自然との関わりの深い活動について、学校や地域の実態に応じて積極的に行うことと記されており、本市においては、生涯にわたって運動を楽しみ、たくましく成長していくようスキー学習等を位置付けています。札幌のよさを生かす取組もありますので、引き続きまして御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>教育委員会では、「さっぽろっこスキー・リサイクル事業」を実施しており、昨年度はセットスキー787セット、单品ブーツ42足、单品ストック17本、单品板27本を市内小中高等学校に通うお子様がいるご家庭に提供するなど、スキー学習の振興と保護者の経済的負担軽減に努めているところです。</p> <p>引き続き、本事業については、より多くのリサイクルスキー用具を提供できるよう、回収協力店の拡充や周知方法の工夫を行い、リサイクルスキー用具の回収数の増加に努めて参ります。</p>
教育課程担当課	

<p>【教職員に関して】</p> <p>教職員、担任の負担を軽減し、子ども一人ひとりに合ったきめ細かい対応や、より専門的な教育を受けられるよう、教職員の増員・加配・専科教師の配置を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 小中学校における担任をサポートし補助する体制を各学校が一層工夫しやすいように条件整備と仕組み作りをお願いします。</p>	<p>教職員の配置については、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」等の法令を標準に配置しています。</p> <p>教職員の負担を軽減し、子ども一人一人に合ったきめ細かな指導や、専門性の高い教科指導を充実させるため、小学校専科指導などの加配定数の増員について、今後も様々な機会を通じて、国に要望してまいります。</p> <p>【参考情報】 小学校専科指導に係る加配定数の推移 R02年度：94人 R03年度：133人 R04年度：156人</p>
教職員課	<p>【不登校・いじめに関して】</p> <p>いじめや不登校の心のケアは、早期発見・早期サポートが肝要と考えます。スクールカウンセラーの増員などにより、相談時間の確保や予約の取りやすさなど、今まで以上に身近で相談しやすい体制となるよう希望します。</p> <p>(要望の趣旨) いじめ・不登校など心の発達や、社会の在り方にもかかわる問題については、学校や保護者、地域などの関係組織が一体となって取り組む体制が大切と考えます。そのためにも核となるスクールカウンセラーを増員し相談しやすい環境を作ってください。</p> <p>いじめや不登校などについては、未然防止・早期発見・対処の取組が重要であることから、各学校においては、担任教諭をはじめとして、養護教諭やスクールカウンセラーが相談を受ける体制を整え、不安や悩みを抱えている児童生徒への支援に努めております。しかしながら、一部の学校においては、スクールカウンセラーへの相談の予約が取りにくく状況があることを把握しております。</p> <p>こうした状況を踏まえ、スクールカウンセラーについて、より効率のよい予約方法や面談計画の在り方を検討するほか、教員がスクールカウンセラーから専門的な助言を得る機会を充実させるとともに、小中一貫した教育のパートナー校を考慮したスクールカウンセラーの配置を一層進めるなど、児童生徒や保護者がより相談しやすい環境づくりに引き続き取り組んでまいります。</p>
児童生徒担当課	<p>【特別支援教育に関して】</p> <p>支援を必要とする子どもたちが増えており、特別支援学級の教職員の増員とともに、柔軟な相談や対応ができる支援体制の整備を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 支援を必要とする一人ひとりの子どもたちに合わせた教育ニーズを叶えるためにも特別支援学級の増設、教職員の増員を求める保護者の声が多く寄せられています。</p> <p>教職員の配置については、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」等の法令を標準に、特別支援学級や通級による指導等において必要な教員配置をしています。</p> <p>子どもの障がいの程度に応じた教員配置を行うなど、今後も、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図ってまいります。</p> <p>また、児童生徒が身近な地域で適切な支援を受けることができるよう、特別支援学級の整備を進めているところです。引き続き、可能な限り保護者からの要望に応えられるよう努めてまいります。</p>
学びの支援担当課、教職員課	

<p>【支援専門スタッフに関して】</p> <table border="1"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>多様な困りごとや悩みごとに応じた個別の対応ができるよう、学びのサポーター・相談支援パートナーの増員など、事業の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 教職員の負担が増える中、子どもたちの学びの意欲や心のケアに応えるためにも事業の充実とともに、進級進学の際にも継続的な支援体制となるよう希望します。</p> </td><td style="vertical-align: top;"> <p>(学びのサポーター) 学びのサポーター活用事業については、1校当たりの年間活用時間数を段階的に拡充するとともに、令和4年3月には『活用の手引』を策定し、同事業の効果的な運用について各学校に周知を図っております。</p> <p>今後も、手引等を活用しながら、校内における効果的な連携などについて周知を進め、事業の一層の充実に努めてまいります。</p> <p>(相談支援パートナー) 相談支援パートナー事業については、小学生の不登校が増加傾向にあることを踏まえ、今年度は相談支援パートナーを小学校40校から100校に配置拡充したところです。</p> <p>また、今年度から小学校でも年2回の活動時間数の調整を図り、有効活用に繋げられるよう取り組んでおります。今後も未然防止や初期対応の取組の充実に努めてまいります。</p> </td></tr> </table>		<p>多様な困りごとや悩みごとに応じた個別の対応ができるよう、学びのサポーター・相談支援パートナーの増員など、事業の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 教職員の負担が増える中、子どもたちの学びの意欲や心のケアに応えるためにも事業の充実とともに、進級進学の際にも継続的な支援体制となるよう希望します。</p>	<p>(学びのサポーター) 学びのサポーター活用事業については、1校当たりの年間活用時間数を段階的に拡充するとともに、令和4年3月には『活用の手引』を策定し、同事業の効果的な運用について各学校に周知を図っております。</p> <p>今後も、手引等を活用しながら、校内における効果的な連携などについて周知を進め、事業の一層の充実に努めてまいります。</p> <p>(相談支援パートナー) 相談支援パートナー事業については、小学生の不登校が増加傾向にあることを踏まえ、今年度は相談支援パートナーを小学校40校から100校に配置拡充したところです。</p> <p>また、今年度から小学校でも年2回の活動時間数の調整を図り、有効活用に繋げられるよう取り組んでおります。今後も未然防止や初期対応の取組の充実に努めてまいります。</p>
<p>多様な困りごとや悩みごとに応じた個別の対応ができるよう、学びのサポーター・相談支援パートナーの増員など、事業の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 教職員の負担が増える中、子どもたちの学びの意欲や心のケアに応えるためにも事業の充実とともに、進級進学の際にも継続的な支援体制となるよう希望します。</p>	<p>(学びのサポーター) 学びのサポーター活用事業については、1校当たりの年間活用時間数を段階的に拡充するとともに、令和4年3月には『活用の手引』を策定し、同事業の効果的な運用について各学校に周知を図っております。</p> <p>今後も、手引等を活用しながら、校内における効果的な連携などについて周知を進め、事業の一層の充実に努めてまいります。</p> <p>(相談支援パートナー) 相談支援パートナー事業については、小学生の不登校が増加傾向にあることを踏まえ、今年度は相談支援パートナーを小学校40校から100校に配置拡充したところです。</p> <p>また、今年度から小学校でも年2回の活動時間数の調整を図り、有効活用に繋げられるよう取り組んでおります。今後も未然防止や初期対応の取組の充実に努めてまいります。</p>		
学びの支援担当課、教育相談担当課			
<p>【学校給食に関して】</p> <table border="1"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>札幌市の学校給食の仕組みや体制、食材選定などの食育指導の取り組みについてホームページなどでわかりやすく紹介するなど広報の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 限られた予算の中で実施されている、現行の札幌市の学校給食の仕組み、体制には一定の評価をしております。さらによりよい学校給食を目指す上でも、子どもたちや保護者の理解や協力は不可欠なため知る機会を増やしていただきたい。</p> </td><td style="vertical-align: top;"> <p>札幌市のホームページには学校給食について、その歴史や給食実施校数などの基本的な情報から、給食ができるまでの流れ、使用している食材の産地、食や環境へ配慮する活動として取り組んでいるさっぽろ学校給食フードリサイクルなど、様々な内容を掲載しております。今後も学校給食を知っていただくため、食指導の取組等についてホームページなどを活用して紹介し、広報を充実していきます。</p> </td></tr> </table>		<p>札幌市の学校給食の仕組みや体制、食材選定などの食育指導の取り組みについてホームページなどでわかりやすく紹介するなど広報の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 限られた予算の中で実施されている、現行の札幌市の学校給食の仕組み、体制には一定の評価をしております。さらによりよい学校給食を目指す上でも、子どもたちや保護者の理解や協力は不可欠なため知る機会を増やしていただきたい。</p>	<p>札幌市のホームページには学校給食について、その歴史や給食実施校数などの基本的な情報から、給食ができるまでの流れ、使用している食材の産地、食や環境へ配慮する活動として取り組んでいるさっぽろ学校給食フードリサイクルなど、様々な内容を掲載しております。今後も学校給食を知っていただくため、食指導の取組等についてホームページなどを活用して紹介し、広報を充実していきます。</p>
<p>札幌市の学校給食の仕組みや体制、食材選定などの食育指導の取り組みについてホームページなどでわかりやすく紹介するなど広報の充実を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 限られた予算の中で実施されている、現行の札幌市の学校給食の仕組み、体制には一定の評価をしております。さらによりよい学校給食を目指す上でも、子どもたちや保護者の理解や協力は不可欠なため知る機会を増やしていただきたい。</p>	<p>札幌市のホームページには学校給食について、その歴史や給食実施校数などの基本的な情報から、給食ができるまでの流れ、使用している食材の産地、食や環境へ配慮する活動として取り組んでいるさっぽろ学校給食フードリサイクルなど、様々な内容を掲載しております。今後も学校給食を知っていただくため、食指導の取組等についてホームページなどを活用して紹介し、広報を充実していきます。</p>		
保健給食課、栄養指導担当課			
<p>【学校設備に関して】</p> <table border="1"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>暑さ対策、熱中症対策のため学校へのエアコンの設置を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 今後も夏季の平均気温と湿度が上昇し続けることが想定されているので、札幌市の学校においても暑さ対策の必要性を喫緊の課題と考えております。</p> </td><td style="vertical-align: top;"> <p>学校へのエアコン設置につきましては、学校の電気容量の問題の解消や設置に伴う多額の費用等の課題があり、直ちに設置が進められる状況にはありません。</p> <p>そのため教育委員会では、学校の暑さ対策として、移動式エアコンや窓用エアコン等を各学校の状況に応じて、普通教室や保健室に設置を進めているところであります。引き続き学校環境の改善に努めてまいります。</p> </td></tr> </table>		<p>暑さ対策、熱中症対策のため学校へのエアコンの設置を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 今後も夏季の平均気温と湿度が上昇し続けることが想定されているので、札幌市の学校においても暑さ対策の必要性を喫緊の課題と考えております。</p>	<p>学校へのエアコン設置につきましては、学校の電気容量の問題の解消や設置に伴う多額の費用等の課題があり、直ちに設置が進められる状況にはありません。</p> <p>そのため教育委員会では、学校の暑さ対策として、移動式エアコンや窓用エアコン等を各学校の状況に応じて、普通教室や保健室に設置を進めているところであります。引き続き学校環境の改善に努めてまいります。</p>
<p>暑さ対策、熱中症対策のため学校へのエアコンの設置を希望します。</p> <p>(要望の趣旨) 今後も夏季の平均気温と湿度が上昇し続けることが想定されているので、札幌市の学校においても暑さ対策の必要性を喫緊の課題と考えております。</p>	<p>学校へのエアコン設置につきましては、学校の電気容量の問題の解消や設置に伴う多額の費用等の課題があり、直ちに設置が進められる状況にはありません。</p> <p>そのため教育委員会では、学校の暑さ対策として、移動式エアコンや窓用エアコン等を各学校の状況に応じて、普通教室や保健室に設置を進めているところであります。引き続き学校環境の改善に努めてまいります。</p>		
学校施設課			

【教科書・教材について】

成長期の子どもたちの身体的負担を軽減するため、教科書・教材等の軽量化と保管場所の確保について、学校単位の状況に合わせた更なる推進を希望します。

(要望の趣旨)

学習教材軽量化の要望については、各校の実情に応じてご対応いただいているとのことです。GIGAスクール構想により整備されたChromebookを持ち帰る際に重量が増えたこともあります。子どもの健康面に関する懸念の声が保護者から多く寄せられています。

教育委員会としましては、児童生徒の学びを充実させるために、学校においても、家庭においても、学習用具等が手元にあることは大変重要と考えておりますが、学習用具等の持ち運びが児童生徒に過重な負担とならないよう、配慮することが必要と考えております。

Chromebookも含めた学習用具等の持ち運びについては、その必要性を十分考慮して、不必要的持ち運びが生じないよう、各学校が配慮することが必要と考えておりますが、併せて、発達の段階に応じて、児童生徒自身が、その必要性について自ら判断できるようにすることも大切と考えております。

「さっぽろっ子ICT活用のススメ」に示すとおり、学校と家庭が連携・協働し、児童生徒を見守り、育むことが大変重要と考えております。

教育課程担当課

【教育関連予算について】

教育活動が円滑に行われるためにも、引き続き幅広い各種教育関連予算の増額を希望します。

(要望の趣旨)

次世代を担う子どもたちの心の成長のためにも、学校裁量予算の増額を希望する声が多く寄せられています。

ウクライナ情勢に伴う原油高騰等の影響もあり、以前にも増して厳しい財政状況にありますが、教育委員会としましては、引き続き充実した教育環境の実現を目指し、必要な教育関連予算の確保に向け、今後とも関係機関に働きかけを行って参ります。

その際には、貴協議会や教育現場等からのご意見も可能な限り反映させていただきたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

総務課